

令和5年度第2回厚木市環境審議会生物多様性あつぎ戦略推進部会会議録

〔会議主管課〕 環境農政部環境政策課

〔日 時〕 令和5年10月5日（木）14時から16時まで

〔場 所〕 厚木市役所第二庁舎15階農業委員会会議室

〔出席者〕 厚木市環境審議会生物多様性あつぎ戦略推進部会委員 9人
環境政策課長、環境政策課環境政策係長、ほか事務局2人

1 開会

2 案件

生物多様性あつぎ戦略の改定について（資料1-1、1-2、参考）

3 その他

4 閉会

案件は次のとおり

土屋部会長	<p>次第に従いまして、案件に入らせていただきます。 生物多様性戦略の改定について事務局から御説明をお願いします。</p>
佐藤副主幹	<p>《資料に基づき、佐藤副主幹 説明》</p>
土屋部会長	<p>ただいま事務局から説明がございましたが、何か御意見等ございますでしょうか。</p>
青砥委員	<p>基本戦略3とそれに従った行動計画の「生物多様性に配慮した社会」という言葉についてですが、国家戦略では生物多様性の主体化という言葉が使われていました。「配慮」という言葉が生物多様性というものに対して、離れたところから大事にしようというニュアンスに感じます。 客観的に見るのではなく、生物多様性の恵みが感じられる、実感できる社会を作ることが大事だと思いました。</p>
小宮係長	<p>今、青砥委員がおっしゃられたのは、市民が行動した結果、生物多様性の恵みを受けられる社会ができていくということではないかと思います。 ただ、これは行動戦略ですので、我々が生物多様性に配慮する意識がなければ、生物多様性の恵みが感じられる社会をつくることは叶わないので、行動戦略上は、市民が生物多様性に配慮した社会を作るといふよう記載としています。</p>
向山課長	<p>青砥委員がおっしゃっているのは、3章の1番上にある2050年の目指すべき将来像の感覚ではないでしょうか。 生物多様性というものを共有して、生物多様性の大切さを実感できる状態は2050年の目標でありまして、そのために何をしていくのかということが第4章の方にある個々の戦略です。ですので、そういった社会を作っていくことができれば、最終的に青砥委員のおっしゃるような、実感できるというところに到達すると思います。</p>

新谷委員	<p>基本戦略1、2、3ですが、国家戦略の世界的な流れから見ると順番が2の方が先になるような気がします。現行戦略も保全、再生というところで並んでいました。しかし、次期戦略の基本戦略は、回復が1番で、保全が2番となっていますので、保全して回復という流れの方がスムーズではないかという印象を受けました。</p> <p>ただ、具体的な取組は、回復の1番の方が多いので、実際に作成した時にどのような形になるのかは、わからないという印象です。</p>
小宮係長	<p>次期戦略においては、保全と回復は同列で進めていかなければいけない部分もありまして、全体で通してみたときに、どちらが良いかは見られる方によって異なると思われまます。</p> <p>再度、検討しまして、最終的に決めさせていただきたいと思ひます。ありがとうございます。</p>
土屋部会長	<p>ほかに何か御意見ございますでしょうか。</p> <p>続きまして、資料1の2について事務局から説明をお願いします。</p>
佐藤副主幹	<p>《資料に基づき、佐藤副主幹 説明》</p>
土屋部会長	<p>ただいま事務局から資料1の2について説明がございました。御意見、御質問等ございますでしょうか。</p> <p>次期戦略⑥の「生物の保全・管理」の中で、「生き物の生息、生育状況調査の推進」に含まれるか分かりませんが、ヤマビルの問題があります。ゴルフ場でも見かけますし、こどもの森公園でも暖かい時期は、多く発生している状態です。そういった対策などは、この施策のリストに入っていますでしょうか。</p>
小宮係長	<p>ヤマビルの関係は、36ページに「ハイキングコースの周辺環境整備」の項目で位置付けています。ヤマビル対策そのものを取組のどこかに入れるのではなく、ハイキングコースの整備や</p>

<p>神崎委員</p>	<p>野生鳥獣対策など様々な施策を通じて取り組んでいくというところでございます。</p> <p>③の水の保全と再生のV水質監視調査の実施は、以前に市で行っていたと思いますが、現在は行っていないのでしょうか。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>水質調査につきましては、生活環境課で市内 14 河川において毎年度実施しております。</p> <p>しかし、戦略の取組としては、今まで取り扱ってなかったところでもありますので、今回新しい取組の 1 つとして位置付けさせていただきますいております。</p>
<p>向山課長</p>	<p>現行の戦略には記載されていないので、次期戦略では記載するという事です。例えば、⑦の「30by30 目標に向けた保護地域等の拡大」は全くの新規事業なのですが、それ以外につきましては、新規と表記されていても現在行っていないわけではなく、これまで行っていたが、戦略として記載されていなかったもので加えたということです。</p>
<p>窪田委員</p>	<p>里地里山保全等の活動支援に関して助成の内容に機械の修繕なども含まれていますでしょうか。</p>
<p>佐藤副主幹</p>	<p>現在、市で認定している里地里山の保全団体は 8 団体ございまして、里地里山の保全に対する補助に加えて機械の修繕等に関する補助も今年度から始めました。</p> <p>仕組みを簡単に申し上げますと、里山の団体は市の認定と県の認定があり、市の補助として保全活動への補助金が 20 万円、機械の修繕等への補助金が最大で 20 万円あります。</p> <p>市だけでなく、県の認定を受けると、面積値によってさらに補助金の上乗せがございまして、市も県も合わせて保全活動をする団体を支援している現状となっております。</p>
<p>小宮係長</p>	<p>各団体に関しましては、どのような困りごとがあるのかということを年 1 回の意見交換会や活動場所に赴いて伺っております。その中で、機械の修理や導入に関しましては、共通の課題</p>

菅委員	<p>として挙げられましたので、今年度から予算化したところでございます。</p> <p>来年度以降につきましても、各団体の皆様にヒアリングをして、可能であればまた予算要求をしていく予定となっております。</p> <p>全体的な流れですが、コラムのようなものを入れる予定はありますでしょうか。子供のデジタル教材にもするという話だったので、パッと見てもう少し固くならないような入口になるものを設けてあげると良いと思います。</p> <p>例えばシカやイノシシなどの害獣について現代の子供たちは、ボタン鍋やもみじ鍋などの言葉を知らない子が多いです。それを実はシカやイノシシには別の呼び名があるなどと知っている、自然を知る入口になると思います。そういったことをコラムとして、それぞれの関係するところに載せてあげると良いと思います。</p>
小宮係長	<p>御意見ありがとうございます。やはり生物多様性を皆さんに知ってもらうというのが1番大きな目的だと思いますので、この戦略を見ていただくためのアイデアとして、今の御意見のような興味の沸くコラムなどは、是非入れていきたいという風に思います。ありがとうございます。</p>
佐藤副主幹	<p>次期戦略は1ページから13ページの序章の中で、環境教育での活用も考えているというお話を前回もさせていただいたと思います。前回の部会でたくさんの意見をいただきましたので、その部分を反映させていただきました。その中でも、7ページの「私たちができることは」というのは、まだ編集中ではありますが、このような形で表記をさせていただいております。</p> <p>外来種の部分につきましても、ページの1番上の真ん中で駆除活動の参加や活用を考えてみようということを入れさせていただいております。また、危機への対応や私たちができることを実行するとどうなるかという形でもイメージを入れさせていただきました。</p>

窪田委員	<p>34 ページの進捗管理指標ですが、4 番目の「農地の保全・活用」というところは、具体的に測ってデータがないと難しいと思います。例えば認定のエコファーマーとかはいかがでしょうか。</p>
青砥委員	<p>表の中で数値目標が示すことができないものもあります。それはそれで、理由をつけながら書かなくても良いと思いますが、数値目標が示せるものに関しましては示した方が進捗率がよく分かると思います。</p>
向山課長	<p>これも、適切なものを選んでいきたいと思います。</p>
佐藤副主幹	<p>そうですね、色々と検討し他部署とも連携を取りながら進めていきたいと思います。</p>
青砥委員	<p>資料1－2基本戦略⑧の1の生物多様性の周知、啓発とありますが、この中身がすごく大事だと思います。</p> <p>今までのアンケートの中で、生物多様性に対する理解がすごく少ないという結果に対して、どのように取り組むのかというところだと思います。是非、中身を考えてもらいたいと思うのと同時に、基本戦略として「生物多様性に配慮した社会」ではなく、「生物多様性に支えられた社会」など、より生物多様性というものを主体的に受け止めていくような書き方が欲しいです。</p>
小宮係長	<p>ありがとうございます。</p> <p>本戦略につきましては、今後、市民意見交換会、パブリックコメント、庁内会議に図る中で皆さんの意見をいただきながら完成させていくこととなります。その中で意図が伝わるかどうかということが1番大事になってまいりますので、様々な意見を伺いながら最終的な決定をしてみたいと思います。</p>
青砥委員	<p>10 ページの左下に再整備された水田や敷地と書いてありま</p>

向山課長	<p>すが、この写真はこどもの森公園の古い姿であり、再生したところではないです。</p> <p>再整備されたということが言いたいのであれば、従前、従後のような形で示し、人の手を入れたらこう変化していくと分かるようなものが良いと思います。御意見ありがとうございます。</p>
菅委員	<p>生物多様性について様々な意見を思っている人は、市内にたくさんいると思います。全部は受け止めきれないと思いますが、次期戦略を見て新たな意見やアイデアが出た場合は、どちらに連絡すればよいでしょうか。</p>
小宮係長	<p>その場合、まずは環境政策課に御連絡いただければと思います。基本的に戦略や計画は、次回の改定まで内容を動かさないで、必要に応じて、ホームページを随時更新して発信するなどの手法が考えられます。</p>
菅委員	<p>ホームページの問合せ先を示すと良いと思います。</p>
佐藤副主幹	<p>ありがとうございます。</p>
長谷川委員	<p>4番目、39ページ「農地の保全・活用」についてですが、有休農地や荒廃農地の実態・現状はどのようになっていますか。</p>
向山課長	<p>所有者の方々は、おそらくできる範囲でやっていて、交通の便が悪くなく、担い手が見つからないところは荒廃していつているという状況ではないかと思います。</p> <p>それを有効に打開する策というのは、中々見出せていないと思います。</p>
小宮係長	<p>現在、農業政策課と農業委員会で、今後の農地利用計画、再</p>

	<p>編整備計画を作るということで調査を始めています。</p>
青砥委員	<p>生物多様性戦略の中では、そういうのを他人事にしないで、どうしたら良いかと考えることはすごく大事なことだと思います。</p>
小宮係長	<p>農地の部分をどうにかするというのは、やはり担い手が必要になるので里地里山の保全のようにカバーできる範囲でカバーしていくしかないのが現状であると考えます。</p>
青砥委員	<p>現実はそのかもしれませんが、理想的には、都市の街の中から、農地から、里山から全部含めてその中の生き物と人の共生を考えるのが生物多様性の戦略だと思います。</p>
向山課長	<p>全てを理想論で構築すると結局実現が不可能ですので、計画として成り立たなくなってしまいます。理想も必要ですが、やはり計画として成り立つ範囲のことを考えるということも必要だと思います。</p>
青砥委員	<p>大きな計画がある中で、各課で分担しながら全体としては生物多様性戦略につながるという形があるのがいいと思います。</p>
佐藤副主幹	<p>今回構成している部分では、農業政策課や河川ふれあい課、市街地の部分ですと開発審査課など様々な部署と連携しながら進めることが重要だと考えています。</p>
小宮係長	<p>荒廃農地につきましては、例えば、市では新たな取組として、農業と福祉の連携である農福連携という農業の担い手不足を障がい者施設の利用者にやっていただいて、一方は賃金を得る、一方は担い手を得るといような取組も推進しているところです。こちらも始めたばかりですので未成熟な状態ですが、全国共通の課題と思われまますので、そういったところも踏まえなが</p>

青砥委員	<p>ら、解消に向けて進めていきたいと考えております。</p> <p>厚木市が生物多様性戦略を策定したのは、全国の市町村でもすごく早い段階で、特色のあることでしたが、この改定に当たって全国に誇れるようなものはありますでしょうか。</p>
小宮係長	<p>自然共生サイトとリンクさせたいと考えております。関係課と調整中ですが、自然共生サイトに認められますと、国際データベースに登録されますのでインパクトは大きいと考えております。</p>
土屋部会長	<p>ありがとうございました。また何かお気づきの点ございましたら後日、事務局の方に御連絡をお願いします。その他の部分で何かございますでしょうか。</p>
佐藤副主幹	<p>今日、お諮りする内容には入れておりませんでした。生物多様性あつぎ戦略のタイトルを「みんなの生物多様性」という形で考えております。ここにつきましては、特に問題がなければ、このまま行きたいと考えています。</p> <p>一意義なしのため、事務局案で可決</p>
土屋部会長	<p>ほかに特になければ事務局にお返しします。</p>
小宮係長	<p>次第に戻らせていただきます。次第の3「その他」についてでございますが、委員の皆様から本日の案件以外のところで、御意見や御質問、御連絡事項等がありましたら、お願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>以上をもちまして、第2回厚木市環境審議会生物多様性あつぎ戦略推進部会を終了いたします。</p>

